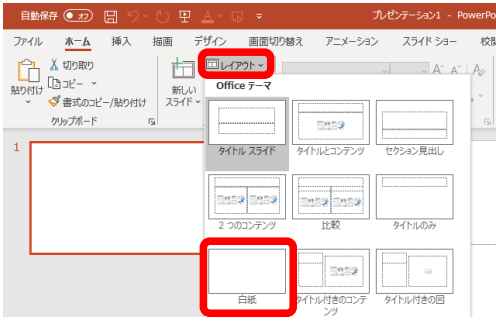
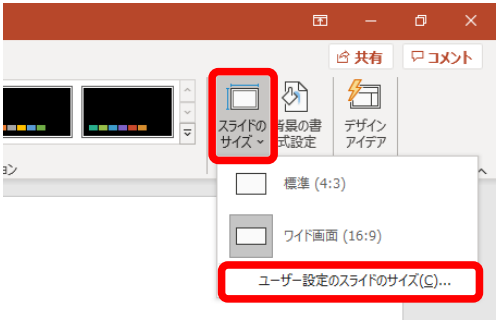
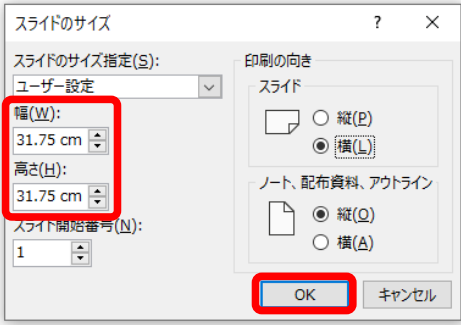
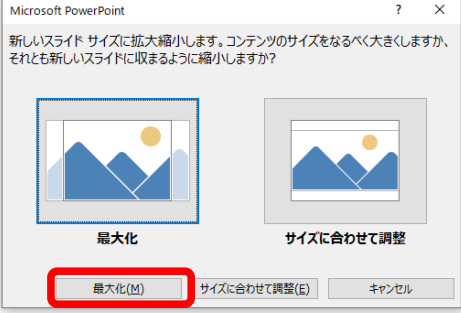




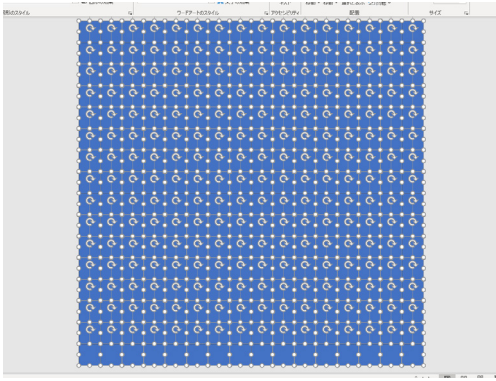
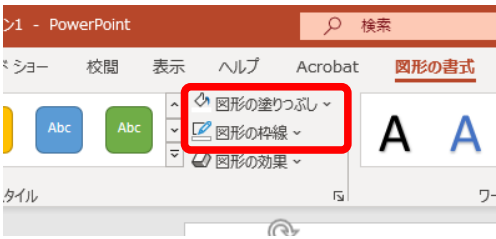
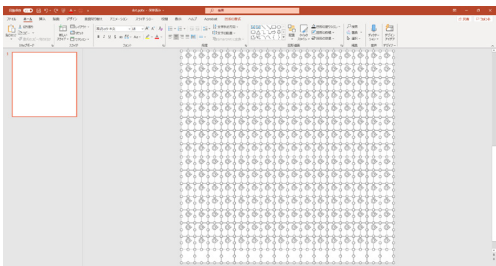
ドット絵

このマニュアルは PowerPoint Office 365 バージョン 2002 で書かれています

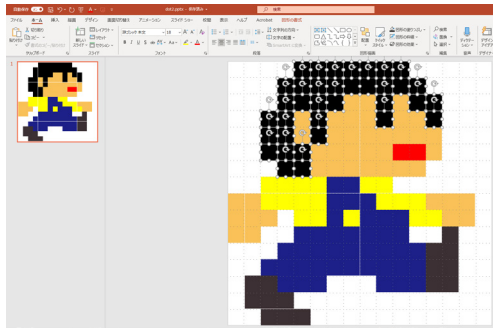
1		「レイアウト」→「白紙」。
2		「デザイン」→「スライドのサイズ」→「ユーザー設定のサイズのサイズ」。
3		「幅」と「高さ」にそれぞれ「31.75」と入力して、「OK」。 ※ 後述するグリッドの幅を 16 × 16 表示にするためや、画像書き出ししたときの cm とピクセルの違いによるズレをなくすために、決めた数値です。
4		「最大化」。

5		<p>「挿入」 → 「図形」 → 「正方形 / 長方形」。</p>
6		<p>「Shift」 キーを押しながら、正方形を描きます。</p>
7		<p>「高さ」と「幅」を「1.98」。</p>
8		<p>正方形をきっちり左上に配置。</p> <p>※ ここからの作業はズレがないよう気を付けて行ってください。</p>
9		<p>「Ctrl」 + 「D」 キーで複製し、 右にぴったりくっつくように配置。</p>
10		<p>スライドが埋まるまで、 「Ctrl」 + 「D」 キーで複製。</p>

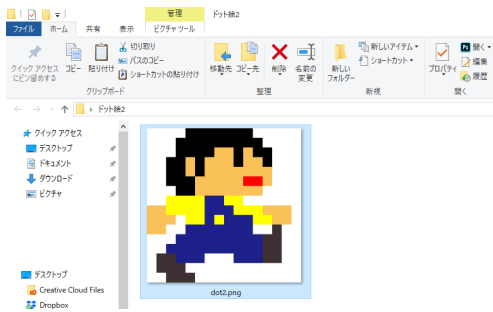
11		<p>一番右の四角形をスライドの右上にきっちり配置。</p> <p>※ 少し隙間が空きますが構いません。</p>
12		<p>「Ctrl」 + 「A」 で全て選択。</p>
13		<p>「配置」 → 「左右に整列」。</p>
14		<p>「Ctrl」 + 「G」 キーでグループ化。</p>
15		<p>「Ctrl」 + 「D」 キーで複製。 下にぴったりくっつくように配置。</p>
16		<p>スライドが埋まるまで、 「Ctrl」 + 「D」 キーで複製。</p>
17		<p>一番下の四角形をスライド下辺にきっちり配置。</p>
18		<p>「Ctrl」 + 「A」 キーで全て選択し、 「図形の書式」 → 「配置」 → 「上下に整列」。</p>

19		<p>「Ctrl」 + 「Shift」 + 「G」 キーでグループ化解除。 「Ctrl」 + 「A」 キーで全て選択。</p>
20		<p>「図形の塗りつぶし」 → 「白」。 「図形の枠線」 → 「枠線なし」。</p>
21		<p>ドット絵のキャンバスが完成です。</p>

補 足		<p>ドット絵の描き方です。 まずは、元のキャンバスが変更されないように、「名前をつけて保存」してから使いましょう。</p>
		<p>「表示」 → 「グリッド線」にチェック。 スライドにグリッド線が表示されます。</p>

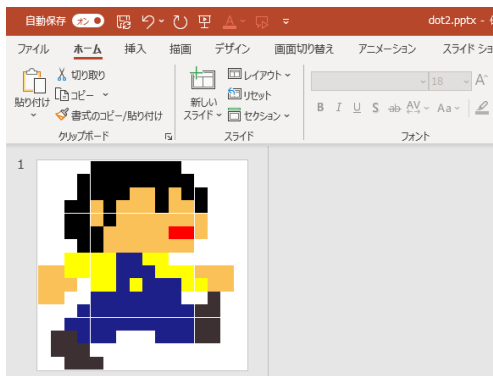


あとは、「Shift」を押しながら、四角形を選択して、「図形の塗りつぶし」で好きな色にしていきます。

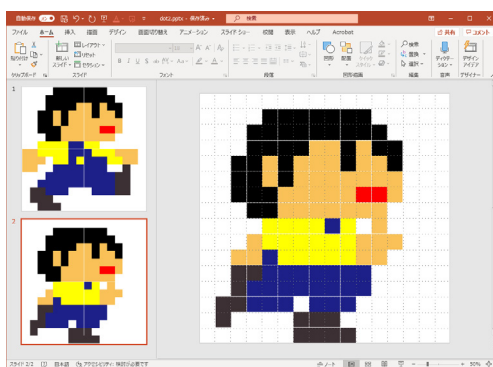


完成したら、画像書き出しします。

画像書き出しについては、[こちら](#)を参照してください。



スライドやサムネイルは筋が入っているように見えますが、最初に作った状態からそれぞれの四角形が動いてなければ、画像として書き出しても問題ありません。



GIF アニメで書き出せば、ドット絵アニメも作れます。

GIF アニメ書き出しについては、[こちら](#)を参照してください。